

(変更2回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和7年11月6日
契 約 業 者 名	東洋・伏光特定建設工事共同企業体
契 約 業 者 の 住 所	広島市中区銀山町3番1号
工 事 の 名 称	福山港箕島地区岸壁(-12m)築造工事(その8)
工 事 場 所	広島県福山市箕沖町地先
工 事 種 別	港湾土木工事
工 事 概 要 (変更した内容)	別紙工事数量総括表のとおり
工 期 (自)	令和6年9月30日
工 期 (至)	令和7年11月28日
変更前の契約金額 (税 込)	¥874,390,000.-
変更金額(税込)	¥35,750,000.-
変更後の契約金額 (税 込)	¥910,140,000.-
変 更 理 由	別添変更理由書のとおり

工 事 数 量 総 括 表

本工事数量総括表は、設計図書として入札・契約時の競争性・透明性を詳細に知らせるための資料であり、完成検査時の確認及び設計変更の対象数量ではない。

工事名	令和6年度 福山港箕島地区岸壁(-12m)築造工事(その8)(変更2回)				事業区分	港湾整備	
					工事区分	岸壁(-12m)	
工事区分・工種・種別・細別	規 格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増△減	摘 要	
岸壁(-12m)							
上部工							
プレキャストパネル製作工			原契約のとおり			購入工	
プレキャストパネル据付工			原契約のとおり			均しコンクリート	
支保		m	}	}			
製品架台取付		式					
コンクリート		m3					
足場	外足場	掛m2	}	}			
プレキャストパネル設置		枚					
現場鋼材切断	板厚20～25mm	m					
			0	9	9		
中詰工							
鉄筋	SD345 D13	kg	}	}			
鉄筋	SD345 D16	kg					
鉄筋	SD345 D19	kg					
鉄筋	SD345 D22	kg					
溶接	棒鋼接続 横向 t=7mm	m					
	水中 t=7mm	m					
	棒鋼接続 横向 t=8mm	m					
	棒鋼接続 横向 t=10mm	m	}	}			
型枠		m2					
			110	138	28		
伸縮目地	t=2cm	m2	原契約のとおり				
コンクリート	40N-15-25(水中)	m3	580	579	△ 1		
コンクリート	24N-8-25	m3	原契約のとおり				
かき落とし		m2	0	756	756		
製品固定用ボルト貫通穴埋		式	0	1	1		
上部コンクリート工(重力部)							
足場	外足場	掛m2	}	}			
型枠		m2					
目地	t=1cm	m2					
コンクリート		m3	41	41	0	1層目:20m3 2層目:21m3	
裏込・裏理工							
裏込工							
裏込材		m3	原契約のとおり				
		m3	2,119	1,529	△ 590	瀬取投入	
裏込均し	プレキャスト部	m2	}	}			
支保		m					
タイ材	支間長31.30m/本	組					
防砂シート		m2					
大型土のう設置		式				130個	
付属工			}	}			
構造物撤去工							
仮設工							

工事数量総括表

(参考資料)

工事名	令和6年度 福山港箕島地区岸壁(-12m)築造工事(その8)(変更2回)					事業区分	港湾整備
						工事区分	岸壁(-12m)
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増△減	摘 要
共通仮設							
共通仮設費							
回航・えい航費							
えい航		起重機船	式	原契約のとおり			往復
安全費							
安全対策		標識	式	1	1	1	灯浮標10-P型 標識灯E-1型
安全対策		安全監視船	式	1	1	△ 1	
安全対策		安全管理業務	式	1	1	△ 1	
技術管理費							
技術管理		施工実態調査	式	} 原契約のとおり			
技術管理		タイ材組立引張試験	式				
技術管理		諸経費動向調査	式	0	1	1	
技術管理		BIM/CIM費用	式	0	1	1	
技術管理		遠隔臨場費用	式	0	1	1	
現場環境改善費							
現場環境改善		快適トイレ	式	0	1	1	

変更理由書

1. 工 事 名 福山港箕島地区岸壁(-12m)築造工事(その8)

2. 工 期 令和6年9月30日～令和7年11月28日

3. 請負金額 当初 713,130,000 円
変更1回 874,390,000 円

4. 変更理由

本工事は、福山港箕島地区岸壁(-12m)の上部工、裏込・裏埋工、付属工、構造物撤去工及び仮設工を施工するものであるが、今般、以下の理由により設計図書を変更する必要が生じた。

1) 裏込・裏埋工:裏込材数量の変更

先行工事の出来形を踏まえ、裏込材の数量を変更する。

2) 上部工:カキ殻除去の追加

上部コンクリート施工範囲にカキ殻が付着しており、施工の支障となることが確認されたため、カキ殻の除去を追加する。

3) 上部工:鋼管矢板吊金具切断の追加

鋼管矢板の吊金具の一部が、プレキャストパネル設置の支障となることが確認されたため、鋼管矢板吊金具の切断を追加する。

4) 上部工:プレキャストパネル切り欠き部及び製品固定用ボルト穴の処置の追加

プレキャストパネル切り欠き部及び製品固定用ボルト穴の処置を追加する。

5) 上部工:水中コンクリートの規格変更

設計照査の結果、確実な強度の確保を図るため、水中コンクリート（中詰コンクリート1層目および重力部コンクリート1層目）の規格を変更する。

6) 上部工:上部コンクリート（現場打ち調整部）の数量変更

既設の隣接岸壁の変位が確認されたため、上部コンクリートの数量を変更する。

7) 共通仮設:標識灯・灯浮標の管理期間の変更及び撤去の追加

本工事及び関連工事の工事内容の変更により、海上施工期間が延伸となったため、標識灯・灯浮標の管理期間を変更する。また、管理期間終了後の撤去を追加する。

8) 付属工:陽極の取付方法の変更

当初、陸上施工を想定していた陽極の取付方法について、現場条件により陸上施工が不可能であることから、海上施工へと変更する。

9) 共通仮設:間接工事等諸経費動向調査の追加

間接工事等諸経費動向調査の対象工事となったため、調査を追加する。

10) 共通仮設: BIM/CIM 活用工事に要する費用の計上

BIM/CIM の実施内容について、協議し決定したため、その費用を計上する。

11) 共通仮設:遠隔臨場の費用の計上

遠隔臨場に必要となる費用を計上する。

12) その他: CCUS 活用モデル工事に係る費用の計上

CCUS の活用を確認したため、その費用を計上する。

13) 共通仮設(現場環境改善費):快適トイレに係る費用の計上

快適トイレの設置を確認したため、その費用を計上する。

14) 共通仮設:安全監視船の配置日数の変更

別件工事との兼ね合いにより、安全監視船の配置日数を変更する。

15) その他:諸経費検証モデルにかかる割増を考慮した現場管理費率の適用

「諸経費検証モデル工事」実施要領に定める全ての条件の履行を確認できたため、割増を考慮した現場管理費率を適用する。